


保土ヶ谷保育園

2018年度

月間指導計画 (10月)

0歳児 ひよこ組

園長印 

担任印 

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士との楽しいやり取りを通して発語への意欲を持つ。 ・秋の自然に触れながら、保育者と一緒に戸外遊びを十分に楽しむ。 	行事	健康診断 歯科検診 避難訓練	長時間保育	朝夕と日中の気温差に注意して、衣服の調節など体調管理に配慮する。	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な全身運動ができるように、動きやすく、また気温に応じた衣服を用意してもらおう。 ・食事の量や睡眠時間が、いつもと違う時は詳しく伝え、家庭でも留意してもらおう。 	自己評価	
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の気温の変化により、体調を崩しやすい時期なので、丁寧に健康観察を行う。 ・保育者や友達との関わりの中で、人や物への関心を深める。 ・散歩などの戸外の活動を通して秋の自然を感じる。 ・ハイハイや歩行など、自分の能力に合った方法で探索活動を楽しむ。 ・様々な食品に少しずつなれ、食べることを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・発達に合わせて十分な運動ができるように、安全に配慮した環境設定を行う。 ・散歩先では、落ちていた木の実や異物を口に入れないように、遊ぶ前に安全点検を行う。 ・簡単な単語が繰り返される、紙芝居や絵本を用意する。 ・保育者の笑顔の元、安心して自分の欲求を出せる雰囲気を作る。 ・好きな玩具を自由に選んで出せるように、玩具の並べ方を工夫する。 ・進んで食べようとする気持ちが育つよう、和やかな雰囲気を作る。 			<ul style="list-style-type: none"> ・探索活動が盛んになるので、室内や戸外などの環境を整え、保育者の立ち位置を考え、連携を取りながら見守っていく。 ・体調を崩さないように、一人一人の体調の変化に気づけるようにする。 ・指差して伝えようしたり、何かに気づいたりする様子があれば、そのことを受け止めながら言葉にして、気持ちが通じる喜びを感じられるようにする。 ・「あまいね」など声を掛けながら、食材の味や美味しさを伝える。 				